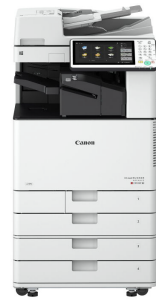


# imageRUNNER ADVANCE C3520F III



本製品の製品環境情報は以下の通りです。なお、本データシートは2019年7月22日のデータに基づいて作成したものです。

## 本体機器の対応規格・認証等



エコマーク適合  
(認定番号：14 155 041)



国際エネルギースター  
プログラム適合



グリーン購入法  
適合



EU RoHS指令  
(特定10物質) 対応 ※1



カーボンフットプリント (CFP) 認証取得  
(登録番号：CR-DG02-18051)



どんぐり認証

## 本製品の環境配慮活動・環境情報

製品含有 化学物質管理	製品中の有害物質廃除のため、製品・包装材への使用禁止物質などを定めたキヤノングリーン調達基準を制定し、その基準を遵守した原材料および部品を調達しています。 (キヤノングリーン調達基準：http://global.canon/ja/procurement/green.html)
包装材	鉛、水銀、カドミウム、六価クロムを使用していません。 モントリオール議定書に定めるオゾン層破壊物質 (CFC/HCFC) を使用していません。
製造工場	ISO 14001 認証取得工場で生産しています。
標準消費電力量 (TEC) ※2	0.8kWh
本体機器の 回収・リサイクル	■回収方法: 事業所で使用済みとなったキヤノン製品を回収し、適切な再資源化を行うキヤノングリーンリサイクルサービス (有償) をご用意しています。(http://cweb.canon.jp/ecology/cgrs/) ■リサイクル: 回収した製品はキヤノングループリサイクル会社等にて、再利用・再資源化処理を行っています。
トナー容器の 回収・リサイクル	■回収方法: 使用済みトナー容器の回収については、担当のサービス店、またはお買い上げいただいた販売店にお問い合わせください。 ■リサイクル: 回収した「トナー容器」は、キヤノングループリサイクル会社にて、プラスチック材としての「材料リサイクル」、その他は「エナジーリカバリー」を行なっています。

## トナー成分の化学物質情報

本製品対象のトナー	NPG-67トナー (イエロー/マゼンダ/シアン/ブラック)
トナー成分について、2019年7月22日現在、下記内容であることをご報告いたします。	
1. EU RoHS 指令 (2011/65/EU (EU) 2015/863) の制限物質 (鉛、水銀、カドミウム、六価クロム、ポリ臭化ビフェニル (PBB)、ポリ臭化ジフェニルエーテル (PBDE)、フタル酸ビス (2-エチルヘキシル) (DEHP)、フタル酸ジブチル (DBP)、フタル酸ブチルベンジル (BBP)、フタル酸ジイソブチル (DIBP)) を最大許容濃度を超過して使用しておりません。 2. REACH 認可対象候補物質 (2019年1月15日付で ECHA ホームページにて公開された 197 物質) については、0.1 重量 % を超過して含有しておりません。	
なお、「安全データシート (SDS)」はキヤノンホームページにて公開しています。(http://cweb.canon.jp/ecology/products/msds/index.html)	

## 製品ライフサイクルの温室効果ガス排出量 ※3

本製品のライフサイクル全体で排出する温室効果ガスを「JEMAI カーボンフットプリント (CFP) コミュニケーションプログラム」※4の仕組みで公開しています。このうち、「使用・維持管理段階」(太枠内)のCO<sub>2</sub>換算量につきまして、「カーボンフットプリントを活用したカーボン・オフセット」制度を使用し、お客様にオフセットクレジットを移転することが可能です。オフセットクレジットの移転につきましては担当営業にお問い合わせください。

カーボンフットプリント 算定結果 (kg-CO <sub>2</sub> e) ※5	段階別	原材料調達段階	生産段階	流通段階	使用・維持管理 段階	廃棄・リサイクル段階
950	CFP算定結果 (kg-CO <sub>2</sub> e)	570	48	18	240	71

※1 2019年7月22日メーカー出荷からEU RoHS指令 (特定10物質) に対応しています。

※2 標準的な一週間の消費電力量 (kWh)

※3 詳しい情報は、カーボンフットプリント (CFP) 宣言認定取得製品のページで公開しています。 http://canon.jp/ecology/products/cfp/index.html

※4 商品やサービスの原材料調達から廃棄・リサイクルに至るまでのライフサイクル全体を通して排出される温室効果ガスの排出量をCO<sub>2</sub>に換算し、商品やサービスに分かりやすく表示する仕組みです。

※5 端数処理により段階別の合計値と若干異なる場合があります。